

園亭のみどころ

【季節毎に表情を変える園亭】



春 木々が芽生える前は園亭の全景が垣間見られます。



秋 紅葉の先に見える園亭は風情があり、MOMIーGフェスタ期間中によるライトアップでは幻想的な表情を見せます。



冬 雪化粧の園亭は風情があります。

園亭は、庭園と同時期に造られてた建物で、次の間にはお茶を点てる炉があり、茶室のことを数寄屋と言いますが、奥の間は、床・違い棚・付け書院など座敷飾りをもつ造りを書院造と言います。園亭は、数寄屋造りと書院造りを融合したもので、数寄屋風書院造となっています。

【貸出中の様子】



ガラス越しに庭を眺めながらのお茶会や、ブライダル写真撮影の場としても人気があります。

【廊下から眺めた庭の様子】



【室内の様子】



次の間



奥の間



【欄間】

二つの座敷を仕切る鴨居の上の壁には、三枚一組の彫刻入り欄間があります。材はケヤキで、中央には太い松に留まって獲物を狙う鷹が彫られてあり、その左右には松の枝が伸長している姿が刻まれ、右の枝下には小鳥の飛翔している姿が認められます。